



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

砂川ロータリークラブ会報

■ 本日は9月16日(水) 第2429回 例会 ■

新入会員卓話
新入会員担当
テーマ「コロナについて」
湯浅克己委員長

※RCレート 9月1日より 1\$ 106円

■ 次週の予定 ■

9月23日(水) ゲスト卓話 職業奉仕委員会担当
第2430回 第2510地区職業奉仕委員会
委員長 玉井清治様(函館亀田RC)
テーマ「わかりやすい職業奉仕」
9月30日(水) 指定休会

第2428回例会記録 2020年(令和2年)9月9日(水) 晴れ (コロナ対策の為 国家斉唱、「四つのテスト」、ロータリーソング斉唱を省略します。)

- ・ゲスト紹介 (株)エフエムなかそらち放送局長代理の あ(坂東和美)様
- ・ビジター紹介 本日はいらっしゃいません。

会長報告

会長 大橋 俊彦

- ①国際ロータリー第2510地区公共イメージ向上委員会より(ロータリークラブPR用チラシ)送付についてが届いております。
- ②国際ロータリー第2510地区ガバナーより2021-2022地区補助金管理セミナー開催のご案内が届いております。日時は2020年11月14日(土)13時~15時30分(登録開始が12時30分)場所はロイトン札幌でございます。
- ③2020-2021年度ガバナー月信第3号が届いております。

幹事報告

幹事 高坂 誠

- ①会報の恵送が羽幌、美唄ロータリークラブより届いております。
- ②赤平ロータリークラブより9月例会案内が届いております。3日ゲスト卓話・8日休会・15日会員卓話・16日理事会(光生舎赤平工場2階)・22日休会・29日誕生日会員卓話

委員会報告

本日はございません。

例会

ゲスト卓話

プログラム委員会担当

ゲスト紹介 委員長 中村 和弘
テーマ「あれから20年。コミュニティFMの未来について」

株式会社エフエムなかそらち 放送局長代理
坂東 和美様 皆さんには、のあさんとして知られています。

プロフィール
香川県高松市出身
高校卒業後、東京に憧れて「株式会社はとバス」入社。4年、バスガイドとして勤務後、お客様として出逢った男性を追っかけて、滝川市へ。
滝川市の臨時職員・損害保険代理店の社員を経験し、2000年滝川市の街中で行われた実験放送にパーソナリティとして参加。
2001年 株式会社エフエムなかそらち入社。
同居の他人(夫)と6匹の猫と暮らす。
吟剣詩舞 和翔流 師範

テーマ「あれから21年。
コミュニティFMの未来について」

エフエムなかそらち放送局長代理 のあ(坂東和美)様
日頃より皆様には大変お世話になっております。

またこの度はこのようなお時間をいただき有難うございます。昔、一度この場でお話させていただいたことがありまして、あの時は砂川の皆さんで放送してくれていた「青春カルピス」の話や GSKY の成り立ちなどをいただいたかと思えます。

GSKY も来年で20周年を迎えます。

正直あつという間で、気が付けば20年です。話させて朝7時半から生放送で、朝昼夕は社員が帯番組を担当し、その他は学生から70代まで幅広い年齢層の100人近いボランティアさんで、他の放送局にはないバラエティ豊かな番組構成で運営してもらっています。そのスタイルは開局から変わらないのですが、流石に最近ではYouTube等で簡単に自己発信できるものですから、10代20代の参加は少なくなってきたのかなあと危惧している所です。

この番組構成ですが、最近知ったのですが、北海道にある他の放送局と番組に対する考え方が全然違うのです。他のコミュニティ放送局は、番組に必ずスポンサーがついていないと放送しないスタイルをとっているところが多いようです。特に札幌圏はスポンサーありきなのですが、札幌は企業の数が多いので、やっていけるのだろうなあと思えます。

うちは、ボランティアさんに色々なコンテンツで番組をもっといただき、色々な方に聞いてもらい、GSKY の応援団になってもらいたいという考えなので、札幌の放送局の方にはそれでやっていけるのかと驚かれます。

私には自信になっていることが一つありまして、ラジオ番組を作る中で、私が「神」と思っている方が赤平に住んでいらっしゃいます。

水曜どうでしょうなどでお馴染みの鈴井貴之さんです。鈴井さんはGSKY を聞いてくださっていて、一度ご自分の番組で「熱い放送局だ」と褒めてくださいました。2度程お会いしたことがあるのですが、昨年11月、空知歯科医師会さんの講演会の講師としていらっしゃってお会いした時も、開口一番「音楽の音の下げ方、なんとかするように」と言ってくださったり、変わったコンテンツがあることを面白いと言ってくださいました。神から番組構成を面白いといわれたことが、うちのボランティアの皆さんを褒められたと嬉しくてこれからも面白いといってもらえるように頑張ろうという気持ちになっています。

すべてボランティアさんのおかげなんです。そのボランティアさんの存在を大切にするように私に指導したのは、今年の5月に亡くなった、前社長の川口会長でした。実験放送の時からラジオ局の経営の中心に立ち、いつも自由にやらせてくれました。怒られたことは下手な笛をふくことぐらいで、未だに忘れられない言葉は、営業が苦手な私が大手企業に営業の話をして、軽くあしらわれたときに「田舎をなめるな！って言ってやれ」という言葉です。

ああ対等でいいんだと思ったんです。田舎の小さな放送局だから、女だからとバカにするような人とは仕事を

しなくていいんだ。理解して応援してくれる企業さんに全力で尽くせばいいんだと思うと、全ての仕事への考え方が変わり、楽しくなりました。

常々、うちの宝はボランティアさんだから大切にと言われていました。コミュニティFM局なんだから、上手な放送が必要なのではない。楽しく係わって、ラジオが好きでいてもらうことが大切だからボランティアさんが参加しやすい環境を整えるように。その意味が最近、理解できました。私は香川県出身で、よそ者です。その私がこの中空知を好きなのは自分の居場所ができたからです。声をかけてくれたり、心配してくれる人がいることが、どれほど心強い。地域に根付くということとは自分に自分の居場所があることなのかもしれない。ボランティアさんやリスナーさんを気かけ、声をかけ続けることで、ラジオを通して自分たちの居場所になってくれたら良いなあと考えるようになりました。居場所とは必要とされることです。

それを実感したのが2年前のブラックアウトの時でした。あの時、実は揺れたことはあまり感じていないんです。ただ、4時過ぎに停電に気付いて、なんとなく胸騒ぎがして会社に行こうと外にでました。暗くて、信号がついていないことに気が付くのにはしばらくかかりました。局に到着して、無停電装置という停電でも1時間程放送できる装置が作動していたので、放送できる準備をなんとなくしながら、どうせ1時間もしないで復旧するだろうと思っていたのですが、念のためと準備をしていたところ山口放送局長が到着し、自家発電機を使って放送できるように動きました。

固定電話も使えなければ、PCもFAXもネット環境も何も使えない状態です。

情報をとるのはスマホだけ。たまたま滝川市役所広報の人が個人的にお互いのスマホの番号を知っていたので、市役所からの情報はスマホに入ってくる電話からの情報を流しました。ネット環境が使えるようになったときは、市役所の情報よりもリスナーさんからの情報が早くて皆さん、開いているスタンドの情報やお店情報、スマホの充電できる施設情報などを次々と送ってくれました。その中で情報以上に一番必要とされたことは何だと思えますか？

本日は夜22時で放送を終了させる予定でした。予想だと1週間ほど復旧できないかもしれないので、体力を温存しておかないといけないと考えたからです。その時うちは局長以下社員は女性3人。その人数でどうやって緊急放送を続けていくかを考えました。

21時過ぎ、私が担当で入ってくる情報も少なくなってきたので昭和歌謡をかけていたら、知らない方からメールが入りました。

「真っ暗で音がないなか、ラジオだけが流れています。なにか子供の喜ぶ曲をかけてもらえますか？」
そうなんです。今の人は暗がり音のない世界を生きたことがないので不安だったようなんです。すぐに聞きたい曲ありますか？と声をかけると60通以上のメールが来ました。寂しくなるので元気な曲をかけて、みんなで踊ろうなんていって、恋とかUSAをかけて。ほぼほぼ若いご家族からのメールでした。
リクエストと一緒に「頑張ってください、ありがとう」と書いてありました。

私達は電気のついていない中で放送しているのに、暗がりについて頑張っているみなさんが、私達を応援してくれていると思うと、改めてGSkyのGは元気のG、頑張ろうのGだから、私達は負けてはいけなくて強く思いました。次の日のみなさんから「電気がついた！」という嬉しそうなおメールとまだ復旧していない地域のみなさん、頑張っているという思いやりの言葉は忘れられません。私たちのラジオ局は必要とされている。

普段は田舎の下手くそな貧乏放送局です。でもいつ起こるかかわからない災害の為に失くしてはいけません。守らなきゃいけないと強く思いました。有難いことにヤフーニュースにも取り上げていただいたのですが、2年前の心残りなことが一つあります。

一番情報の欲しかった時に、スマホの番号を知っている滝川の情報が流せなかったことです。砂川や新十津川の情報を聞き取ったのですが、固定電話は使えず、市の対策室の職員の方のスマホの番号を知らないのと、とりあえず石家さんに電話したり押尾さんに電話したりしたのですが、どうにもならず…。

後で、砂川市民の方が情報を聞きたくてラジオを聴いてくださったが砂川の情報がなかったことをお聞きし、せつなかつたです。また聞こえが悪いので車で聞かせるところまで来て聞いてくださったともお聞きしました。私は神内ファームにいた中野の父もお世話になっていたこともあり、砂川の皆さんには本当に良くしていただいているので、お役に立てなかったことが悔しくて。

どうすればこんな時のお役に立てるのでしょか。砂川にうちの放送が聞こえるアンテナを立ててもらうのか、それとも砂川に独自の放送局を立ち上げてもらうのか。放送局の運営は20年やってきて続けて行くことの大変さを実感しています。ならば、上手にうちを利用してもらえる方法はないものでしょうか。

私たちは一企業ですので、放送局を立ち上げてくださるとかアンテナを立ててくださるとは言えません。地域に住んでいるみなさんが必要としてくださらないと、でしゃばるわけにはいきません。お互いがWin-Winで繋がる方法はないものかと思っています。

砂川は若い方が元気で、これからが楽しみな街だと思います。その若い方々の居場所づくりのためにも、コミュニケーションという心の育成のためにもラジオという媒体の必要性を一緒に考えていただけたら有難いです。最後にこれを言うべく山口放送局長から言われてきました。

開局の頃は小娘だった私も立派なババアになったので、図々しくはっきり言います。

滝川に局は置いてありますが、私たちは中空知の企業で、企業名はエフエムなかそらちです。

砂川のお役に立てるようにも頑張りますので、何卒、CMください！情報もください！私は知ってのとおり、直球しか投げられない人間です。どうぞ今後ともエフエムなかそらちをよろしく願いいたします。

出席報告

委員長 山崎 義彦

第2428回例会

※在籍数 39名 ※出席規定免除 4名
※本日出席基数 36名 ※本日欠席者数 6名
※本日出席率 83.33%

※本日欠席者

阿部憲道会員、近藤俊継会員、佐藤文優会員

岩淵健悦会員、湯浅克己会員、高橋俊美会員

※メークアップ 本日はいらっしやいません

ので前々回の出席率81.08%に変更はありません。

ニコニコボックス

※本日は のあさんに卓話を頂き有難うございます。

中村和弘会員

※のあさんに卓話を頂き有難うございました。

松原重俊会員

本日のニコニコBOX 4,000円 累計額 307,050円

☆は超高額、◎は高額、○は多額

※米山記念奨学会：目標 480,000円
本日 0円 累計 268,000円
※ロータリー財団：目標 6,000\$
本日 0\$ 累計 3,550\$

本号担当：香山素子 次号担当：香山素子

事務局：砂川パークホテル内 (TEL0125-52-3989)

会長 大橋俊彦 幹事 高坂 誠

欠席届は前日昼迄に造田孝志SAAまで (TEL52-4371・FAX52-4373)